

長所・短所知り事故防止

KYTに取り組む

岐阜梱包 ■ ドライバー研修

【岐阜】岐阜梱包（堀部友里社長、岐阜県大野町）

は6月15日、本社でプロドライバー一日研修を実施した。「自社の価値は自社のスタンプで決まる」をテー

マに、個々の長所と短所の把握や、危険予知トレーニング（KYT）などに取り組んだ。

研修は、物流企業向けセミナーなどを手掛けるヤマ

ネット（山田泰壮社長、名古屋市中区）が実施。冒頭のオリエンテーションでは、ドライバーが自分の現在地（現状）から「こうなりたい」という目的地までのプロセスをそ

グループ単位で長所と短所を書き出し

れぞれ明確化した。その上で、各自の「明るい」「優しい」「我慢強い」といった長所と、「怒りっぽい」「すぐ泣く」「人見知り」などの短所を、グループ単位で模造紙に書き出した。

また、事故防止のためのKYTに加え、夫が死亡事故の加害者となったことで前途を悲観し、幼い子供2人を道連れに自殺した女性の遺書全文を紹介。ドライバー全員が聞き入った。

堀部社長は「とても有意義な研修だった。個々の長所を褒めて伸ばすことにより、会社も成長し、業界全体で明るい未来につながる」と感じた。遺書の紹介も説得力があつて、全員の安全意識が高まったと思うと話した。